

授業科目	保健福祉行政論	3 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	岡田 尚美 (保健医療学研究棟 E114 号) e-mail : okada.n@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	深川周平、(廣田洋子)、(大原幸)、(佐橋克彦)		
概要	看護の対象となる人間は、地域社会の中で生活を営む存在であり、社会保障制度や保健医療システムに影響を受けている。保健・医療・福祉の体系と施策・制度の仕組み、社会福祉・社会保障の機能や活用方法を含め、諸制度とシステムについて学習する。また、保健・医療・福祉サービスを実施、評価し、調整するために必要な基礎的な知識を学習する。社会保障制度や保健医療システムを踏まえて、人びとの健康的な生活が向上するように支援するための看護活動のあり方について学ぶ。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本の保健行政の沿革と動向について述べることができる。 2. 保健医療福祉システムの構造と構成する枠組みについて述べるができる。 3. 保健行政、保健所などの現状を理解し、予防活動の重要性を述べるができる。 4. 保健医療システムを踏まえた看護活動を述べるができる。 5. 現代社会における社会保障の理念と意義について述べるができる。 6. 社会保障制度の体系と概要について述べるができる。 7. わが国の年金保険・医療保険・介護保険などについて述べるができる。 8. 社会保障の実施体制と専門職の役割について述べるができる。 		
関連科目	地域看護学概論、地域看護方法、在宅看護学概論、在宅看護方法		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	筆記試験	80%	筆記試験は、期末試験の解答状況により評価する。 提出物は、レポート記録の提出状況および内容により評価する。
	提出物	20%	
教科書	<ol style="list-style-type: none"> ①藤内修二 他編 [最新版] 「保健医療福祉行政論」 医学書院 ②厚生統計協会 [最新版] 「国民衛生の動向」 厚生統計協会 ③川村匡由 編著 [最新版] 「社会保障」 建帛社 		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	<p>詳細は、開講時に配布する学習要項を確認すること。</p> <p>下記のスケジュールは、学習の進捗状況等により変更する場合がある。</p>		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	ガイダンス 公衆衛生の変遷と制度・施策と現状の課題	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	講義	岡田・ (廣田)
2	保健医療福祉行政の根拠、目標	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
3	保健医療福祉の行政・財政の仕組み	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	(大原)
4	地域保健の体系	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
5	健康危機管理、医療安全	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	(廣田)
6	保健医療システムを踏まえた看護活動	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：レポート記録の作成	〃	岡田

7	保健医療システムを踏まえた看護活動	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：レポート記録の作成	〃	深川
8	社会保障と国民生活、社会保障の概念と理念	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	(佐橋)
9	少子高齢化の状況と社会保障の関係	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
10	社会保障給付の動向と近年の社会保障改革の概要	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
11	年金保険制度の歴史と概要、課題	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
12	医療保険制度の歴史と概要、医療供給システム	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
13	介護保険制度の背景と概要、課題	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
14	社会経済的観点からみた社会保障の今後の見通し	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃
15	社会保障制度の統括	事前：学習内容に該当する教科書の章を読む。事後：講義ノートの確認	〃	〃